

**一般社団法人 日本医学物理学会**  
**平成 26 (2014) 年度 第 3 回理事会議事録 (抄)**

日時:平成 26(2014)年 6 月 14 日(木)12:00-17:00

場所:日本出版クラブ会館 会議室

出席者:松本・齋藤・新保・赤羽・荒木・有村・小口・奥村・川村・榮・西尾・福士・福田・福村・門前・和田(理事)、  
豊福(監事)

欠席者:櫻井監事

参会者:山本(大会長)、石川・米内・矢能・遠藤・小泉(委員長)、乳井(総務委員)、辻角(倫理審査委員)

議題:

1. 前回議事録の確認
2. 新入会員・退会者の承認
3. 各委員会委員の承認
4. 2014 市民公開講座について
5. 第 112 回大会の大会長の承認
6. 第 107 回大会報告について
7. 第 108、109、110、111 回大会の準備状況について
8. 本年度援助対象研究課題の選定について
9. 委員会報告
10. 医学物理士認定機構の現状について
11. その他

資料:議案書冊子、研究課題援助申請一覧、賛助会員・バナー出稿・広告掲載一覧、らいむらいと(J-RIME 機  
関誌)

回覧:J-RIME 議事録、iRefer(J-RIME 刊行物)

## 議事

出席者・参会者、定足数確認の後、松本会長が議長に就き、開会を宣言し議事に入った。

### 1. 前回議事録の確認

資料により総会・第1回・第2回議事録案を通読・確認し、これらを承認した。

### 2. 新入会員・退会者の承認

資料に基づき、庶務理事より3月1日－5月31日の入退会・資格変更が報告された。審議の結果、原案通り承認した。これにより会員総数は、5月末時点で2,151名となった。

### 3. 各委員会委員の承認

資料に基づき、庶務理事より、理事会までに調整がなされた各委員会の担当理事・正副委員長・委員・顧問の構成案が提示された。一部補正の上承認した。

### 4. 2014 市民公開講座について

会長より、開催日程変更の提案がなされた。本講座のプログラム編成を依頼している日本医学物理士会(共催団体)より、予定日前後に関連学術集会があるため講師依頼の面で開催が困難である旨の連絡を受け、本提案するに至った説明がなされた。本件を審議の結果、提案を承認した。なお内容については、後日メール審議で確定することとした。

この際、市民公開講座のあり方についていくつか議論があった。

### 5. 第112回大会長の承認

会長より、第112回大会(2015年秋)につき、大会長と開催地の提案がなされた。本案は異議なく承認された。なお、会場確保のため大会長・開催地は極力早期に決定すべきこととの指摘があった。

### 6. 第107回大会報告について

資料に基づき実行委員長ならびに大会長より報告がなされた。

参加者数は過去最高を記録したが、学生数の多さについて質問があった。実行委員長より、発券機前での学生の誘導の実態(会場係が3学会に適宜割り振る)が報告された。

内容については異議なく承認したが、運営の将来展望についていくつかの議論がなされた。

席上の意見を受けて、JRC理事会に当方の意見を提示し、JRCの動向を把握するようにする。(会長)

### 7. 第108、109、110、111回大会の準備状況について

<第108回大会=KJMP>

資料に基づき、大会長より、開催概要とプログラム編成の現況が報告された。

発表中いくつかをピックアップして韓国物理学会誌(インパクトファクター:0.5)の特集号に出したいとの韓国側の意向が紹介された。

また大会に併せて開催する理事会について日程を調整した。委員会の開催は(会場確保の点で)困難である

う見込が示された。

さらに大会長より、本大会は手近な国際会議なので、若手の積極的な参加を希望する旨が表明された。

またこれに伴い、本大会に関する研究成果報告奨励金の募集要項案が、担当理事より示された。検討の結果これを承認し、週明けに会員に告知することとした。

#### <第109回大会>

資料に基づき、大会長より準備状況が報告された。実行委員会の陣容が報告された。

個別の課題として、教育講演の業務フローを整備することが挙げられた。

#### <第110回大会>

大会長より口頭で準備状況が報告された。

#### <第111回大会>

大会長より口頭で現況が報告された。JRC2016における3学会の大会長が紹介され、JSMPの実行委員長候補が挙げられ、これを承認した。

### 8. 本年度援助対象研究課題の選定について

資料に基づき、庶務理事より本年度援助対象とする研究課題の選定が諮られた。

理事による事前の採点結果が示され、選定方法が会長より理事会に諮られた。出席理事より事前採点結果尊重を原則とすべきとの意見が出され、これを是として、事前採点で1位の課題を採択することを、満場一致で承認した。これにより、すべての応募者(5名)に、採否通知を事務局より送付させることとした。

なお、研究課題の審査に際しての点数のつけ方について意見あり、いくつかの観点・方法が挙げられた。総務委員会で起案し、次回提案することとした。

### 9. 委員会報告

#### <計測委員会>

資料に基づき、委員長より現況が報告された。

#### <教育委員会>

資料に基づき、委員長より現況が報告された。本年度サマーセミナーは既に参加申込受付中で、定員約150名のところ104名に達していることが報告された。

#### <広報委員会>

資料に基づき、委員長より本年度の課題が報告された。学会ホームページは学会のサーバにデータを集約しつつあるが、教育委員会コンテンツも現行データが事務局に引き渡されたことが報告された。

また賛助会員・バナー広告・「医学物理」誌広告掲載の一覧がそれらによる収入とともに示され、この方面についてはさらに努力が必要であることが指摘された。

理事会メンバーが持つ人脈で個別にテコ入れすることとし、その活動の資料としてアクセスログと掲載案内を事務局より送付・報告させることとした。

#### <編集委員会>

資料に基づき、委員長より「医学物理」誌の編集方針・刊行状況が報告された。

「医学物理」誌に依頼・投稿による書評・(メーカーによる)技術紹介・委員会活動紹介を掲載できるようにカテゴリ

を設けることが提案され、これを承認した。

また同誌 Vol.34, No.2 が 7 月中刊行見込であることが報告された。

ここで追悼文掲載についての報告があり、学会に対する功労者の顕彰に関して議論がなされた。これは今後の課題とし、総務委員会で検討することとした。

#### <RPT 誌編集委員会>

担当理事より、RPT 誌編集の現況が口頭で報告された。先に合同の全体会議があり、委員長の執筆・審査とも育成に傾注する方針が表明されたこと、Impact Factor 取得のためさらに努力することが報告された。

また JST より依頼のあった抄録のオンライン利用については、許諾することになったことが報告された。理事会はこれを承認した。この段、事務局より JSRT にも連絡の上、許諾の回答をさせることとした。

RPT 誌の AFOMP official journal 化については、引き続きの課題であることが報告された。

さらに、年頭より推進している冊子体削減に鑑み、7 月刊行予定の Vol.7, No.2 の JSMP 所要刷り部数が検討された。本件について、向後は入会申込時に同誌冊子体の要不要を申告させる(資料 11-2 理事会はこれを承認)、不要申告の案内・申し出方に工夫を凝らして更なる削減を図ることとし、冊子払底の場合はオンライン版で閲覧してもらうこととした(新規会員)。結果、Vol.7, No.2 は 2,100 部で Springer に発注することとした。

#### <防護委員会>

資料に基づき、委員長より現況が報告された。併せて防護委員会(委員長)を窓口として関与している J-RIME の活動につき、紹介・報告がなされた(同機関誌を配布 議事録・刊行物を回覧)。

#### <科研費対応 ad hoc 委員会>

資料に基づき、委員長より現況が報告された。

この際、病院所属の技師が研究者番号を取得できないケースが報告され、これに対して各大学での現況が紹介された。場合によっては JSMP・JSRT 両学会の会長名で当該機関の然るべき先に要望書を提出することなどを検討することとした。

#### <QA/QC 委員会>

担当理事より、新任委員長の紹介がなされた。

前期委員会に付託された 2013 年度完了研究課題の Supplement 刊行査読については、新委員会で本格的に着手することが報告された。

### 10. 医学物理士認定機構の現状について

JBMP 庶務理事を兼ねる理事より、同機構の活動が報告された。

### 11. その他

資料により、庶務理事より名誉会員に関する細則改訂が提案された。本件はさらに措辞を適切化するなどして、再度提案すべきこととした。

国際交流副委員長より、AOCMP への積極的な参加の呼びかけがなされた。また状況によっては Japanese Session を設けることが諮られた。本件は国際交流委員会で検討し、適宜対応することとした。

副会長(倫理審査委員長)より、倫理審査委員会の会員外委員(有識者)の紹介がなされ、同委員より自己紹介がなされた。

その他の発議を求めたところ、格別なしと認められたので、議長は 17:00 に閉会を宣言して散会した。